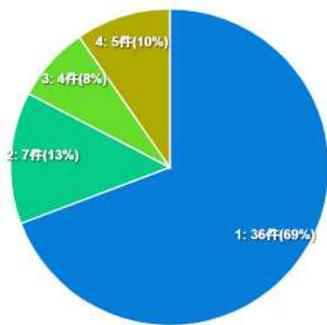
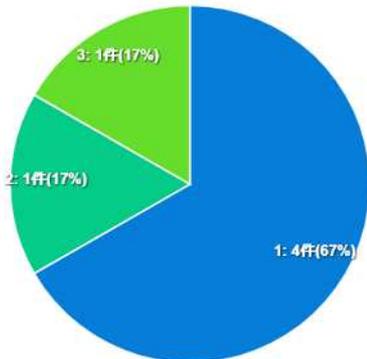
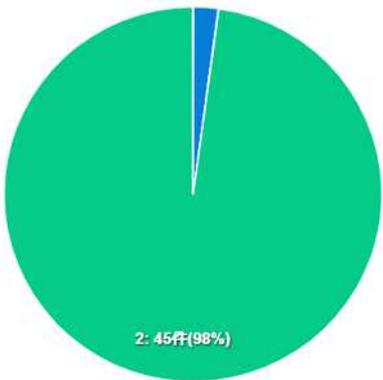


令和5年度に保健所から犬猫の譲渡を受けた方から頂いたアンケートの結果です。

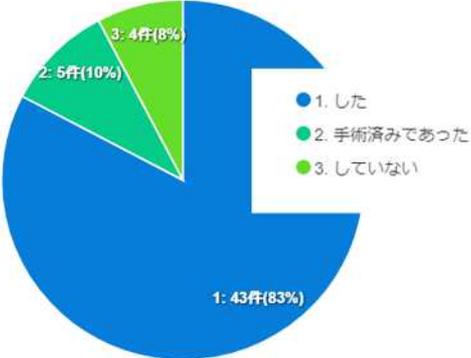
(アンケートにお答えくださった方 52名)

| アンケート質問&結果 | | 保健所職員からのコメント |
|------------|--|---|
| Q 1 | 同居している人の総数を教えてください。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・独居:7名(13%) (猫1匹飼育5名、猫2匹飼育2名) ・2人以上同居:45名(87%) | <ul style="list-style-type: none"> ・飼い主さんに何かあった時、代わりに世話をしてくれる方をあらかじめ確保し、終生飼養ができるような体制を整える必要があります。万が一に備えて家族や知人、老犬・老猫ホーム等の預け先の確保をお願いします。 |
| Q 2 | 現在飼っているペットの数を教えてください。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・犬のみ飼育:5名(10%) ・猫のみ飼育:42名(81%) うち猫1匹:23名 猫複数:19名 ・犬と猫飼育:4名(8%) ・猫と他の動物(鳥類と爬虫類)を飼育:1名(2%) | <ul style="list-style-type: none"> ・地震など、もしもの時に餌、水、ペットシーツ、猫砂などの備蓄が必要になります。日頃から、十分な備えをしましょう。動物を複数飼育する場合は、特に、避難時の移動方法などをあらかじめ確認をお願いします。 |
| Q 3 | 譲渡日を選択してください。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・4月～6月:犬5頭、猫14匹 計19名(36%) ・7月～9月:犬0頭、猫17匹 計17名(33%) ・10月～12月:犬1頭、猫10匹 計11名(21%) ・1月～3月:犬0頭、猫5匹 計5匹(10%) | <ul style="list-style-type: none"> ・保健所に猫が持ち込まれるのは4～9月が多い傾向にあります。そのほとんどが子猫であるため、保健所で収容する猫を減らすためには、不妊手術の実施が必要です。 |
| Q 4 | お譲りした猫の性別を選択してください。 | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・オス:28匹、メス:24匹 | |
| Q 5 | 譲渡時の年齢を選択してください | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・2～5か月:犬0頭、猫36匹 計36名(69%) ・6か月～1才:犬0頭、猫7匹 計7名(13%) ・2～6才:犬1頭、猫3匹 計4名(8%) ・7～12才:犬5頭 計5名(10%) | <ul style="list-style-type: none"> ・保健所は子猫を引き取るケースが多いですが、飼えなくなってしまった成犬や成猫も引き取ることがあります。最後まで穏やかに暮らせる場所として、新しい飼い主さんに譲渡できることは本当にありがたいです。 |

| | | |
|-----|---|--|
| |  | <ul style="list-style-type: none"> ● 1. 2～5か月 ● 2. 6か月～1才 ● 3. 2～6才 ● 4. 7～12才 ● 5. 13才以上 |
| Q 6 | 現在の犬猫の健康状態はどうか？ | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・よい: 49名 (94%) ・よくない: 3名 (6%) | <ul style="list-style-type: none"> ・犬は高齢、猫は幼齢で譲渡することが多く、何らかの病気を患っている可能性があります。実際に、譲渡後に肝疾患や心疾患が見つかっています。 |
| Q 7 | 主な飼育場所はどこですか？ | |
| | <p>犬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内のみ: 4名 (67%) ・屋外のみ: 1名 (17%) ・屋内と屋外両方: 1名 (17%)  <p>猫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内飼育のケージの中: 1名 (2%) ・屋内で自由: 45名 (98%)  | <ul style="list-style-type: none"> ● 1. 屋内のみ ● 2. 屋外のみ ● 3. 屋内と屋外両方 <ul style="list-style-type: none"> ● 1. 屋内飼育のケージ等の中 ● 2. 屋内で自由 <p>・譲渡の際には屋内飼育を譲渡の条件として説明していますので、猫は屋内飼育をお願いします。</p> |
| Q 8 | 猫を外に出して飼育すると、病気やケガ、交通事故、迷子になって戻ってこないなど | |

| | | |
|------|---|--|
| | 起きる場合がありますが、知っていますか？ | |
| | ・知っている:46名(100%) | |
| Q 9 | 犬の登録はしましたか？ | |
| | ・登録した:6名(100%) | |
| Q 10 | 狂犬病予防注射は受けましたか？ | |
| | ・受けた:6名(100%) | |
| Q 11 | 所有者明示(迷子札や犬の鑑札等)をしていますか？ | |
| | <p>・している:17名(33%)</p> <p>・していない:35名(67%)</p> <p>● 1. はい</p> <p>● 2. いいえ</p> | |
| Q 12 | Q 11 でしていると回答された方に質問です。どのような所有者明示をしていますか？(複数回答) | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・迷子札:5名(29%) ・マイクロチップ装着:5名(29%) ・首輪に連絡先を明示:7名(41%) ・鑑札(犬のみ):2名(12%) ・注射済票(犬のみ):2名(12%) ・その他:1名(6%) | |
| Q 13 | Q 11 で所有者明示(犬は鑑札・注射済票を装着)していない理由は何ですか？ | |

| | | | |
|---|----|---|---|
| | | <p>犬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・済票の番号が擦れて消えたから ・マイクロチップが装着されているから ・落としてしまったから <p>猫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋内で飼育している、家から出ないから: 16名 ・首輪を嫌がるから: 6名 ・犬が猫の首輪を引っ張るから: 1名 ・首輪が物に引っかかってしまい、危なかったから: 1名 ・窮屈にみえるから: 1名 ・防犯上首輪はしているが、所有者明示はしない: 1名 ・これから迷子札を着ける予定: 1名 ・方法が分からない: 1名 ・所有者明示の意味がない: 1名 | <ul style="list-style-type: none"> ・室内飼育の猫も、昨年起きた能登半島地震のような万が一の災害に備えて、所有者明示を猫にしてあげてください。 ・R5年度には保健所に猫が逃げたと1年で146件連絡がありました。2, 3日に1回猫が逃げています。飼い主明示をしていないと猫が家に戻ってこれなくなりますので、かならず所有者明示をしてください。 ・岐阜市内の路上等での猫の死体収容は R5年度に951匹ありました。1日あたり約2.6匹が外で亡くなっています。外に出ると車にひかれたり、他の猫とけんかなどしてケガや病気になるケースもあります。 |
| Q | 14 | 脱走したことはありますか？ | |
| | | <p>犬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ない 6名(100%) <p>猫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある 7名(15%) ・ない 39名(85%) | <p>猫の脱走が散見されました。 玄関の扉を二重にする、窓に網戸を設置するなど脱走防止対策をお願いいたします。</p> |
| Q | 15 | Q14であると回答された方 脱走回数、詳細と脱走防止対策を入力してください | |

| | | <ul style="list-style-type: none"> ・15回 玄関から脱走するが、名前を呼ぶと戻ってくる ・10回以上 庭まで脱走するが、数分で戻ってくる。家の鍵を閉める。迷子札を首輪につける。 ・5回 窓や玄関を開けた隙に逃げたので、窓を開けない、網戸にしない。また、玄関に鍵をかける。 ・2～3回 洗濯中に窓から逃げたので、洗濯中は別の部屋に行かせる ・1～2回/月 玄関の隙間から逃げたので、室内の扉を閉める。 ・2回 二重扉にした ・2回 玄関から逃げて、1回目はすぐに戻ってきた。2回目は、すぐに捕まった。玄関を開ける際は、家族にその旨を伝えるようにした。 | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|-------|--|----------|-------|------------|-------|----|-----|-------------|---|-----|----------|---|----|---|
| Q | 16 | <p>譲渡後、犬猫に不妊去勢手術をしましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・した: 43名(83%) ・手術済みだった: 5名(10%) ・していない: 4名(8%)  <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>Category</th> <th>Count</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. した</td> <td>43</td> <td>83%</td> </tr> <tr> <td>2. 手術済みであった</td> <td>5</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>3. していない</td> <td>4</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table> | Category | Count | Percentage | 1. した | 43 | 83% | 2. 手術済みであった | 5 | 10% | 3. していない | 4 | 8% | <ul style="list-style-type: none"> ・多くの方が不妊去勢手術を実施していただきました。不妊手術を実施することは、犬猫にとって季節ごとに訪れる繁殖期のストレスなどが減ります。実際、保健所には、飼い猫が繁殖シーズンに外に出てしまい、妊娠して戻ってきたが、子猫が増えて飼えなくなったとの相談や猫の持ち込みがあります。今後も、適正飼養の一環として不妊去勢手術の啓発をしていきたいと思えます。手術の時期などについてはかかりつけ動物病院で相談するのがベストです。 |
| Category | Count | Percentage | | | | | | | | | | | | | |
| 1. した | 43 | 83% | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 手術済みであった | 5 | 10% | | | | | | | | | | | | | |
| 3. していない | 4 | 8% | | | | | | | | | | | | | |
| Q | 17 | <p>不妊去勢手術はいつ、どこで実施されましたか？</p> <p>時期をみて、かかりつけ動物病院で実施が多数</p> | | | | | | | | | | | | | |
| Q | 18 | <p>不妊去勢手術をしていない理由は何ですか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これから行う予定: 1名 ・必要性を感じないから: 1名 ・室内飼育であるため: 1名 ・高齢であるため: 1名 | | | | | | | | | | | | | |
| Q | 19 | <p>譲渡後に困ったことはありますか？</p> | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|------|---|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・なし 45件(93%) ・ある 7件(7%) | |
| Q 20 | 困っていることを記入してください | |
| | <p><input type="checkbox"/> 犬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・咬まれた <p><input type="checkbox"/> 猫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・噛まれた・噛まれる ・爪を切らせてくれず、引っ掻かれた ・おしっこをあちこちにしてしまう ・寄生虫がいた ・ノミがいた ・家の中の物を壊された | <ul style="list-style-type: none"> ・犬に咬まれる場合は、トレーナーに相談して訓練・しつけが必要な場合もあります。 ・排尿のトラブルについては、トイレが合わない、マーキングしているなど様々な理由がありますが、病気が原因で起こすこともあるので、頻繁に続く場合は、動物病院を受診してください。 |
| Q 21 | 犬猫を譲り受けてよかったですか？ | |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・よかった98% ・どちらともいえない2% | |
| Q 22 | どんな点がよかったですか？ | |
| | <p><input type="checkbox"/> 犬</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族癒しになったし、年寄りの引きこもり防止になっている ・とても大人しく、優しい子でした。ほんと家族は幸せで、癒される毎日でした。 ・うちが賑やかになった ・生活に張りが出た ・運動不足が少し解消された ・癒される <p><input type="checkbox"/> 猫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とにかく可愛くてしょうがないです！お転婆な子ですが家族に愛されて日々の癒しになってくれています ・猫さんのおかげで家族や友だちとの会話が弾みます ・我が家のアイドル、癒しです。 ・猫も人間も心が通い、楽しい。和ませてくれる。 ・いるいないで全然違います。猫といると嬉しいし楽しい。 ・とても言葉では言い尽くすことが出来ないうらい幸せになりました！ ・家族が増えてより一層充実した生活を送っています。 ・のびのび過ごしてくれているところ | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの回答から譲渡された犬や猫たちが、とても幸せに暮らしている様子が分かりました。譲渡に携わる者としても、とても嬉しい報告をたくさんいただきました。ありがとうございました。 |

| | | |
|------------------------|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・先住猫と仲良くできる事 ・先住猫が寂しがらない ・癒されている。ストレスが減った。 ・生活が豊かになった。 ・日々の生活に潤いと喜びと癒やしと活力と笑いをもらっています。 ・大切な存在になった ・猫ちゃんがいる事で家族皆が癒されています。 ・家族が嬉しそうにしています。特に、猫が来てから、娘が元気になり可愛がっています。 ・新しく家族が増えて子供達が喜んでいきます。 ・家族内での会話や笑顔が増えました。またスマホ等の電子機器を使用する時間が減り、心が明るくなった気がします。猫が幸せそうに寝ている姿を見ると心が暖かくなります。 ・可愛い。私についてあるく。名前を呼ぶと来る。家に帰った時寂しくない。 ・毎日帰った時にお帰りと言ってくれる。先住猫が昼間一匹だったので家族が増えて淋しくないと思う。 ・家の雰囲気明るくなった。 ・猫が健やかに過ごしているのを見て私たちも幸せな気持ちになります。 ・先住猫とも仲良くなり、うちの子になってくれたこと ・先住猫と仲良くしているのを見ると癒される ・人懐こい！布団の中でお父さんと手枕で寝ている！遊んで欲しい時猫じゃらしやオモチャを啜って持って来る！ご飯をもらう時お手、おかわり、鼻と鼻をくっつけてチュ！をする ・猫を通して会話が増えた、雰囲気が和む ・かわいい。癒やし。生活に活気が出る ・毎日かわいくて癒やされる。子どもが動物に対して興味を覚えた | |
| <p>Q 23</p> | <p>犬猫の譲渡、その他について、ぜひ自由なご意見・ご感想をお聞かせください。 (たくさんご意見ご感想をいただきました、ありがとうございます。一部を抜粋しました)</p> | |

・初めて保護犬を引き取るということは不安でしたが、犬の顔を見ているうちに一緒にいようと思いました。時には犬が気に食わなく噛まれることもありましたが、何度も話しかけながら病院の先生や看護師さんなどに相談しながら次第に和らいできて今では昔から育てているような感じで過ごせています。

・まだまだ一緒にいるつもりで生活をしていたのですが、急にエサを食べなくなり、病気がみつき病院へ通ってなんとか元気にならないかと、検査をしてもらったり大きな病院にかかったりしたのですが、ほんと寂しくなりました。優しい子でした。

・譲り受ける前にトイレの排泄に慣れていたのか、我が家に来てからもすぐにトイレでしてくれて、ありがたかったです。我が家に癒しをありがとうございました。

・町や商店街、公園などにかわいそうな猫がいます。できればその子たちも助けて譲渡してほしいです。岐阜で殺処分は0にして下さい。野良猫がいない岐阜市になれば。

・私達家族にとって、この子に出逢えた事は本当に幸せなことで、その機会を作ってくれた事に感謝しています。本当にありがとうございます。

・これまで、たくさんの子を保護して守ってきてくださったことも、本当に素晴らしくありがたく思います。今後も大変なことも多いと思いますが、どうかずっと続けて頂きたいと思います。

・元々野良猫ですと、いろんな病気を持っている可能性があることは重々承知しており、認識して納得した上での引き取りですので充分承知しております。これまで、うちは5匹全て保護猫を引き取らせていただけてきましたが、県の動物愛護センターからも1匹引き取りました。センターの方では、健康チェックから避妊去勢手術やマイクロチップの装着などをしていただけるので安心して迎え入れることができました。市の方でもある程度安心して引き取りできる健康チェックをしていただけ

・ホームページを見ていただいて譲渡につながっていますが、今後は広報や SNSなどをさらに活用し、保健所からの譲渡の取り組みや適正飼養の推進のため情報発信し、殺処分頭数の削減を目指して取り組んでいきたいと思ひます。

・その他ご意見についても必要に応じて今後検討します。

ると譲渡希望の家族がもっと増えていくのではないかなあと思いました。ですが、できる範囲内で一生懸命に活動してくださっている職員の皆様方には多くの犬や猫の命を繋いでくださり、頭が下がる思いです。ありがとうございます。かわいそうな思いをさせないように、大切に育てていきたいと思ひます。2匹の犬、5匹の猫に囲まれて私たち家族(人間)の方がたくさんの愛情をもらって幸せです。

・殺処分になるのはとても悲しい。殺処分がなくなることを望みます

・3年前にも猫を譲ってもらいました。〇〇ちゃんと名付けました。とっても元気です？

・ミルクだけの予定が〇〇も兄弟を離すのはかわいそうだと思って引き取りました。猫が好きでほしいと思っていたところ、たまたまHPを見て、やったーと思ひました。今でもHPは見ています。子猫たちの写真がなくなると幸せになつてると安心します。一匹でも大切な命が優しい人に出会えることを願ひながら。

・うちの子達は、毎日楽しく仲良く過ごしています。2匹を引き取り良かったと思ひます。毎月のノミ・ダニ、予防接種、たまに手足にカビなどが出て病院にもかかっていますが、薬も飲んでくれてとてもおりこうなので助かっています。私の救える命はわずかですが、どの子も幸せになれますように！かわいい子達を譲渡していただきありがとうございます。幸せにします。管理センターの方にもよろしくお伝えください。

・お金がかからないのでハードルが低く、引き取りやすい。ペットショップもいいのかもしれないですが、なんら変わりなく、本当に可愛いので、保護猫、保護犬にもっと関心を持ってもらえたら、と思ひます。ただ、責任を持って愛情を持ってきちんと育ててくれるか、を判断するのはなかなか難しいと思ひるので、譲渡したあと、悲しい子たちがでないような慎重さを厳しくみてほしいかなと思ひます。

・お茶目で、いたずら好きです。譲渡してよかったです。タイミングが合えば、もう1匹考えてます。譲渡前に施設でトイレも覚えてくれていて、お迎え後もトイレを失敗する事がないのでうれしい驚きです。

・良い出会いにとっても感謝しています。年齢の高い方たちも譲渡してもらえるといいな。後のフォローがあると嬉しいです犬、猫の殺処分は絶対に無くなる事を強く願います。

・猫を引き取った時は生後二ヶ月ほどでしたが、トイレも教えていただいているのか一度も失敗はしませんでした。ミルクボランティアや市の職員の方に非常に感謝しております。ありがとうございます。

猫の譲渡の際に、(様々な事情はあるかと思いますが)、その猫が保健所に来るまでのバックグラウンドを教えて頂きたいと思いました。

・昨年、子猫を譲渡していただきました。今では、家族の一員として一緒に過ごしています。飼い始めた頃からお利口な子で、特に手のかかったことはありません。トイレも勝手に覚え、失敗した事はありませんし、自分の意思も鳴き声で伝えてくれます。とにかく譲渡していただいて良かったです。

・ペットショップで買うのは、余裕が無いので難しいが、譲って頂けたので飼うことが出来ました。生活に潤いができてとても嬉しいです。

・一人暮らしなので、本当に家族のようです。感謝です。今は賃貸なので難しいですが、持ち家になったらまた保護猫に協力出来たら良いなと思っています。

・我が家の子たちは、みんな保健所や動物病院から来た保護猫を迎えています。4にゃんとも本当にかわいくてかわいくて、心からうちの子になってくれてありがとうと思っています。私の周りで、保健所から直接譲渡してもらおうことが出来ることを知らない方がちらほらいらっしゃいます。もっともっと岐阜市のHPやSNSから保健所からの譲渡に関して発信されては?と思いました。私が気付いてない

だけなのかもしれませんが…。あと、ペットショップやホームセンターでの生体販売を心より廃止して頂きたい。見たくないのに見てしまい、泣けてきます。どうか、そちらの子たちのことも考えて頂けたらと思います。

・元々猫が大好きで、探していたところ岐阜市保健所を見つけて大変良かったです。今回初めて保健所の猫を譲渡していただきました。事前にホームページを見て、どういう猫がいるかを確認してから畜犬センターで見させていただきましたが、紹介文のとおり人懐っこい猫たちですぐに引き取る決心ができました。最初こそ動物病院へ不妊・去勢手術やら健康診断など様々大変でしたが、今となっては我が家に欠かすことのできない存在となっています。また、保健所へ連絡等したときも、思っていた以上にスムーズにやり取り出来、拍子抜けしたくらいでした。利用して本当に良かったです